

## 第4回 十和田地域広域事務組合 ごみ有料化等検討委員会会議概要

日 時 平成20年10月31日（金） 午後1時30分～午後3時50分

場 所 十和田ごみ焼却施設 2階 会議室

|      |       |       |
|------|-------|-------|
| 出席委員 | 上野俊治  | 中橋勇一  |
|      | 相内一輝  | 松橋均   |
|      | 種市洋   | 小松林光男 |
|      | 小笠原義隆 | 漆館美香  |
|      | 伊沢花   | 富田義輝  |
|      | 立花山   | 鹿島千恵子 |
|      | 柴井英夫  | 石川隆一  |
|      | 酒井正志  | 遠藤健治  |

事務局職員 加賀澤事務局長、竹内業務課長、佐々木課長補佐、盛田主任主査、沢口主査

### 〔開 会〕

〔会長〕

時間がまいりましたので始めさせていただきます。本日の検討委員会は、お手元の次第のとおり、「ごみ処理の課題整理とその対応策について」を検討していただきますが、前回の会議を踏まえ、ロジックモデルづくりを進めるにあたり、検討項目を3テーマに分け、委員が各自興味のあるテーマに入っているグループ討議を中心に進めていきたいと思います。なお、本日の会議は、午後4時ごろをめぐりに終了していききたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。次に議事にはいりますが会議の進行上、先に議題②「その他」の案件にいききたいと思います。

### ○次 第

#### （1）議 事

- ①ごみ処理の課題整理とその対応策について
- ②その他

#### 1. 議 事

##### ①その他

〔会長〕

それでは、議題②の「その他」について、事務局から説明があります。

〔事務局〕

検討委員会のスケジュールですが、第1回の検討委員会で配布いたしました資料では第5回は11月下旬、第6回は12月下旬となっておりますが、委員の皆様におかれましては年末にかけ多忙の時期であることから、開催時期をずらしたいと考えております。そこで、11月を飛ばし、次回の検討委員会を12月19日（金）午後1時30分から、この会場での開催をお願いいたします。

〔会長〕

次回の検討委員会は、12月19日の開催でよろしいでしょうか。（異議なし）

[会長]

それでは、12月19日の午後1時30分から第5回検討委員会を開催させていただきます。事務局から、あと何かございますか。

○事務局、「今後のスケジュール」について説明

\*スケジュール案について、次回に提示する。

## ②ごみ処理の課題整理とその対応策について

[会長]

それでは、議題①の「ごみ処理の課題整理とその対応策」について、事務局から説明をお願いします。

[事務局]

これから3グループに分かれ、各テーブルごとの項目に取り組んでいただきますが、その前に参考資料として、家庭から出る容器包装ごみを減らすための住民向け啓発用ビデオ「なるほど！リサイクル」をご覧ください、その後、配布資料の説明をさせていただきます。ビデオは約18分の内容となっております。それでは、ご覧ください。

○（ビデオ視聴）

○事務局、資料により「ごみ処理の課題整理とその対応策」について説明

[会長]

説明の途中ですが少しいいですか。今、おっしゃってることは、プラスチック製容器包装のごみのことですね。ペットボトルでも四苦八苦していますけど、それは両方とも、容器包装リサイクル協会に引き取ってもらっているのですか。

[事務局]

ペットボトルとプラスチック製容器包装については、容器包装リサイクル協会に引き取ってもらっています。しかし、ペットボトルについては、今は全体のうちの半分以上を有価として取引し、売却しています。

[会長]

容器包装リサイクル協会のシステムが、ペットボトルが有価物になったので崩壊寸前と聞いたことがあるのですが、ここの収集したペットボトルについては、お金を払って引き取ってもらっているのですか。また、プラスチック製容器包装についてはどうなのですか。

[事務局]

今はペットボトルについては、逆に協会に売却しています。そしてプラスチック製容器包装については、委託料がかかります。今はリサイクルするのに、1t当り8万円がかかります。

[会長]

それがBランク、Dランクになるとどう変わってくるのですか。

[事務局]

処理料金じたいは同じですが、Dランクになりますと容器包装リサイクル協会のほうから、あまりにも品質が悪いということで、リサイクル出来ず引き取りを拒否されます。今約600tあるのですが、リサイクル出来ないとなると焼却処分するしかありません。焼却するとなると、その分の焼却灰が最終処分場へ埋立されます。ですので、出来るだけ分別してリサイクルしていただきたいということになります。

○事務局、資料（2）より説明再開

[会長]

また聞いていいですか。黒石60円としていますね。今、組合ではごみの有料化はまだしていないと思いますが、住民の方は、有料化になっていると思っています。例えば、黒石市は、いきなり指

定袋とした時 60 円としたのですか。

〔事務局〕  
組合と同じで、有料化の前に指定袋制をしていて、有料化に伴い 60 円にしました。

○事務局、資料（3）より説明再開

〔会長〕  
ただいまの事務局の説明について、質問等ございましたらお願いします。

〔会長〕  
ここの焼却施設をサーマルリサイクルタイプにするということは、実現不可能なことです。というのは、プラスチックのごみが問題になっているのであれば、焼却してエネルギーとして利用する施設に出来ないですか。

〔事務局〕  
今の改造工事でも、約 30 億円かかりましたが、その倍の 60 億～100 億円かけてリサイクル施設を建てますかということになります。

〔会長〕  
この施設はいつまでこの状態で、運用することになっているのですか。

〔事務局〕  
平成 12 年度に施設の改造工事が終わっているのです、通常であれば、最低でも 12 年。まず 20 年。それ以上使うという方向で進めております。

〔会長〕  
その時には、そういうサーマルリサイクルタイプにする可能性もないわけじゃないですね。

〔事務局〕  
平成 19 年度に、ごみ処理基本計画を作成していますが、その中では、施設の整備については無く、最終処分場の延命化をうたっています。焼却施設は、熱回収・エネルギー変換しないで、今の処理体制を継続していくということになっています。ただし、ごみ処理基本計画についても、5 年ごとの見直しとなっています。平成 19 年に作っていますので、今後、4～5 年後に見直しがあります。そのとき、焼却施設の延命化・新設を議題にあげ、計画に盛り込まれたとき考えていきます。今は、現状のままの施設で処理体制を進めていくことになります。

〔会長〕  
他に何かございますでしょうか。（なし）

〔会長〕  
それでは、グループ討議に入らせていただきますが、ここでロジックモデル作りの全体の進行を副会長にお願いしたいと思います。

〔副会長〕  
了解しました。今日やることをご説明します。前回の資料②で、今まで施設見学したり、視察したときの書いたものを基にまとめたものがあります。1 枚目・2 枚目・3 枚目と分けて提示されていますが、それをグループに分けて、もっと詳しくしていこうということです。今日だけで終わらせるのではなく、ゆっくりと 12 月の委員会の時もやったほうがいいと思います。それでも、足りないと思った時は、1 月の検討委員会でもやったらいいと思います。先ほどの事務局の説明を聞きますと、年度内に中間的な提言にまとめればよいようですので、住民の方と対話したり、自分たちの頭の中を整理して、委員会としての意見をもう少し追求する機会もありそうです。完璧に仕上げるというつもりではなく作ってください。ここには、4 つのマスがあって、問題点、誰がやるのか、どんな事業・活動をやったらいいのか、そして結果という流れになっています。今のところ大雑把になっているものを一つずつ繋げてください。例えば、説明会でも広報でも何かをやる時は、それは誰がやるのか。また、それは何のためにやるのかとなります。繋いでいくとたくさん出てきます。一枚のものが何枚にもな

ります。詳しくまとめると町内会が何回も出てきたり、事業・活動が何回も出てきたり、必要なことが見えてきます。最後に線で繋いでいるものを見ていくと、自然と報告に近いものが出来ます。まずは、資料を基に、やりやすい手がかりになる項目から始めてください。これは、話し合っで決めて欲しいのですが、手がかりは、事業・活動にしてもいいですし、例えば、1枚目（ごみの分別・減量化・資源化）のところですと、ごみの種類ごとに考えてみるやり方もあります。3枚目（理解・教育・コンセンサス）ですと、誰のためにやるかを手がかりに進めていってもいいでしょう。今日はとにかく線を引いていって、繋いでいくと思ってください。50分くらい各グループでやってみましょう。そして、ここまでやってみましたというグループごとの説明を10～15分くらいやりたいと思います。

○3グループに分れて討議（ロジックモデル作成）

〔副会長〕

それでは、時間となりましたので、本日のグループ討議を終了いたします。会議の進行を会長にお返しいたします。

〔会長〕

中橋副会長、どうもありがとうございました。最後に事務局から何かありますか。

〔事務局〕

本日は、長時間にわたりましてご議論いただきありがとうございました。次回の検討委員会の開催については、郵送にてご案内させていただきます。

〔閉 会〕

〔会長〕

それでは、これもちまして、本日の検討委員会を閉会させていただきます。お忙しいところありがとうございました。